

MMC通信

発行日 平成17年3月1日(第5号)

発行元 NPO 法人MMC 卒後臨床研修センター

514-8507 三重県津市江戸橋 2-174 三重大病院卒後臨床研修部内

Tel059-231-5429 FAX 059-231-5440 URL <http://www.mmc-center.com>

最優秀研修医に

渡邊麗子先生(2年次、市立四日市病院)

小塚優子先生(1年次、鈴鹿中央総合病院)

～第一回 MMC 卒後研修臨床懇話会開催～

2月5日(土) ホテルグリーンパーク津において県内の研修医、指導医のレベルアップと、病院の枠を越えた交流を目的として、第一回 MMC 卒後研修臨床懇話会が開催され、研修医、指導医、関係者含めて80名が参加した。24題の発表が行われ、発表内容、考察内容、質疑応答、プレゼンテーション、総合の5項目について厳正な審査が行われた。2年次最優秀研修医に渡邊麗子先生(写真)(市立



四日市病院)、優秀研修医に子日克宣先生(三重中央医療センター)、小畑秀司先生(県立総合医療センター)が選ばれた。1年次最優秀研修医には、小塚優子先生(鈴鹿中央総合病院)、優秀研修医には、中尾心人先生(三重大学医学部附属病院)、名倉崇弘先生(市立四日市病院)が選ばれた。

通常学会や地方会とは異なり、発表領域が、内科、外科、小児科など多岐にわたることや、演題数が多く長時間にわたることなどが、心配されていたが、最後まで指導医だけでなく研修医からも質問が多く出され、熱心な討論がおこなわれた。懇話会終了後の表彰式・懇親会では、足立理事長より、優秀な演題が多く、採点を行うのが難しかったこと、かろうじて順位をつけたが、僅差であったこと等、ねぎらいと励ましの言葉があった。懇親会の司会には、ラジオ番組ドックMMC～50cmの信頼～でもおなじみの、FM三重パーソナリティー小畑美奈子さんが駆けつけて会を盛り上げてくれた。

第二回 MMCAdvanced OSCE 大会 参加者大募集

来る、3月26日(土)13:00から鈴鹿中央総合病院で第二回MMCAdvanced OSCE大会が開催される。この会は、MMC各病院の研修医と指導医が参加してAdvanced OSCEを行うことにより、病院の枠組みをこえた研修内容の評価やフィードバックを行うと同時に、交流を深める目的で行われる。今回のテーマ(括弧内は出題責任者)は、1. Reversed CPC(村田哲也先生、鈴鹿中央総合病院中央検査科)、2. 外科的基本手技(山田浩之先生 鈴鹿中央病院整形外科)、3. 基本的検査～胸部レントゲン、心電図(安井浩樹先生 三重大学医学部附属病院卒後臨床研修部)、4. 救急画像診断～腹部CTを中心に(加藤正美先生 鈴鹿中央病院内科)、5. EBM～文献検索(足立幸彦先生 三重大学医学部第3内科)の5つに決まり、現在、参加者(1年目研修医)及び、評価者(指導医)の応募を受け付けている。

～情報コーナー～

平成17年度研修医オリエンテーション

<日程>平成17年4月4日(月)、5日(日)

<場所>三重大学病院 臨床講義室

<主な内容>

4月4日(月)

15:00-16:30 邊見 公雄 先生

(赤穂市民病院院長、全国公立病院連盟会長)

元気の出るセーフティマネージメント

4月5日(火)

9:00-11:30 田中 千尋 先生 (Office Bless

You) 医療接遇とコミュニケーション

12:00-13:30 (ランチョンセミナー)

田中 まゆみ 先生 (聖路加国際病院) 若い医師

へのメッセージー米国での研修、実地体験を通

してー

13:40-15:00 富永 芳徳 先生

(全国国民健康保険診療施設協議会会長・公立

甲賀病院院長) 地域医療の現状と課題(仮題)

15:10-16:40 辻本 好子 先生

(NPO 法人ささえあい医療人権センター

COML 理事長) 患者中心の医療とは

*他にも県内外から豪華講師陣によるオリエンテーションを予定しています。

卒後研修救急セミナー in Mie

<日程>平成17年4月16日(土)15:00-17:00

<場所>ホテルグリーンパーク津

特別講演 脳卒中と頭部外傷の初期治療

金丸憲司先生(鈴鹿回生病院脳卒中センター長)

ワークショップ 当院における救急研修の現状

パネリスト: 済生会松阪総合病院加藤宏之先生、

三重大学医学部附属病院 畑田剛先生、

市立四日市病院 蜂須賀文博先生

平成17年度MMC臨床研修合同説明会

<日程>平成17年4月30日(土)14:00～

<場所>三重県総合文化センター:ブースに分

かれての面談。プレゼンテーション、指導医、

研修医との交流会を予定。